

目 次

見返し

伊那市地図（北部）

扉

伊那市史 自然編（題字 伊那市長）

口 絵

駒ヶ岳山麓に広がる伊那市

ヒメウスユキソウ

レンズ雲

アカザ

中央道を横断する霜害防止通気孔

オイカワ

末広のソメイヨシノの二分咲

オナガガモ

吹上神社のサワラ

オオムラサキ

オキナグサ

ニホンカモシカ

モウセンゴケ

ヒキガエルの蛙合戦

ハクサンシャクナゲ

伊那山荘

トリカブト

新期・中期テフラ層の露頭
模式地

野田山のカキツバタ

ソリフラクション

クロユリ

序

伊那市史刊行会長 三澤功博

発刊のことば

伊那市史刊行会事務局長 伊澤一雄
伊那市教育委員会教育長

刊行にあたって

伊那市史編纂委員長 北原真人

例 言

第一編 総 説	1
第一章 位置と面積	3
第一節 位 置	3
第二節 地形と境界	3
第三節 面 積	6
第二章 伊那市の自然	6
第一節 地形・地質	6
第二節 気 象	8
第三節 生 物	9
第四節 自然的災害	10
第三章 生活の変化	11
第二編 地形・地質	13
第一章 地形・地質	15
第一節 概 説	15
第二節 伊那市を囲む山々	40
第三節 伊那市の地形・地質	54
第四節 応用地質	63

第五節 災 害	68
第六節 土 壤	86
第二章 陸 水	97
第一節 概 説	97
第二節 水 系	103
第三節 湧 水	106
第四節 湖沼・溜池	108
第五節 そ の 他	111
第三編 気象・気候	117
第一章 伊那市の気象・気候の概要	119
第一節 伊那市の気象・気候を規制する地形要因	121
第二節 伊那市の気象・気候の概要	122
第二章 伊那市域の気候及び局地気象	130
第一節 気候要素の分布及び季節特性	130
第二節 伊那市域に出現する特色ある気象	179
第三章 山岳気象・山岳気候	196
第一節 山岳気象・気候の特徴	197
第二節 木曽駒ヶ岳の気象・気候	199

第四章 気象と生活	204
第一節 気象に関することわざ	204
第二節 気象景観としての桜前線	220
第三節 気象と養蚕	227
第四節 気象と生活	235
第五節 伊那地方の風と生活	244
第六節 その他の気象と生活	252
第五章 気象と災害	255
第一節 気温にかかる気象災害	255
第二節 降水及び風にかかる気象災害	259
第四編 植 物	267
第一章 概 説	269
第二章 分 布	271
第一節 概 説	271
第二節 平地及び山地の植物	273
第三節 亜高山帯及び高山帯の植物	281
第三章 特殊地域の植物	289
第四章 巨樹または珍しい植物	321

第五章 植物の変遷	345
第一節 概 説	345
第二節 植物の移りかわり	345
第三節 归化植物	350
第六章 植物と人間関係	361
第一節 概 説	361
第二節 植物の利用	362
第三節 有害植物	400
第四節 植物と行事	413
第七章 植物の方言	419
 第五編 動 物	425
第一章 概 説	427
第一節 自然環境と動物	427
第二節 植生と動物	430
第三節 開発と動物	432
第二章 動物の生態と分布	435
第一節 哺乳類の生態	435
第二節 鳥類の生態	460

第三節 爬虫類の生態	515
第四節 両生類の生態	525
第五節 魚類の生態	542
第六節 昆虫類の生態	568
第七節 その他の動物	669
第三章 動物と人生	672
第一節 鳥獣と狩猟	672
第二節 漁業と人生	694
第三節 その他の動物と人生	705

索 引

伊那市史編纂委員会会則	
伊那市史刊行会会則	
伊那市史刊行会役員	
伊那市史 自然編 編集部委員	
自然編 専門委員（執筆者）	
伊那市史刊行会事務局構成	

あとがき

伊那市史 自然部長 田畠清美

見返し

伊那市地図（南部）